

「櫛引森林鉄道」開通2周年記念イベント

日時： 令和元年11月10日（日） 10:00～15:00

場所： 深谷市櫛引地内（深谷市櫛挽ふるさとの緑の景観地内）

内容： 小春日和の中、「櫛引森林鉄道」の開通2周年記念イベント（主催：古戸道雄氏ほか地元有志）が盛大に開催されました。この鉄道は、樹林地をめぐる1週約160m（総延長200m）の線路を走るもので、日常は近隣の保育園児等に乗せ運行されているものです。

このたび、従来のディーゼル車両と電気車両に加え、新たにミニ蒸気機関車が披露されました。樹林地内を蒸気をあげて走る様は実に迫力があります。

イベントには、地元の櫛引中部自治会の方々をはじめ、たくさんの方がお見えになりました。自治会の皆様お手製のお赤飯やお餅、地元野菜の手料理などが振る舞われ、大変な賑わいでした。

以下に写真等でその模様を掲載します。



今回初登場のミニ蒸気機関車です。
3年の歳月をかけ制作された逸品で、
その精巧さは目を見張らせます。



鉄道所有者の古戸氏です。燃料の石炭をくべているところです。



ミニ蒸気機関車が樹林地から
平地に出てきたところです。

蒸気を上げる様は、迫力があり
ます。



樹林地を疾走するミニ蒸気機
関車



子供達を乗せ、樹林地をめぐる櫛引森林鉄道。子供達も御機嫌の様子です。

車両はディーゼル車（ドイツ製）です。



樹林地を運行中のところを車窓から撮影したものです。



土地所有者の藤村氏（中央）と中部自治会の前会長の鎌田氏（左端）です。

藤村氏は、鉄道所有者の古戸氏とは御親戚です。



イベントを盛り上げる和太鼓も披露されました。

